



見て 感じて 学ぶ
始めよう、やまなしから



やまなしSDGs推進企業

SDGs 取組実践



みんなで取り組もう SDGs

持続可能な世界を実現するために
一人ひとりが今できることを考えましょう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

2015年9月、国連サミットにおいて「我々の世界を変革する・持続可能な開発のための2030アジェンダ」が、全会一致で採択されました。

「SDGs (Sustainable Development Goals)」とは、この中核となる、2030年までに目指すべき国際目標になります。

SDGsは「誰一人取り残さない」

をキーワードに、先進国・発展途上国関係なく全世界すべての人が達成すべき目標となっており、17のゴールと169のターゲットで構成されています。

そのSDGs達成に向けて、山梨県では、「パートナーシップで目標を達成しよう(ゴール17)」を中心に、県内の市町村や企業・住民の皆様など様々なステークホルダーと強力な連携体制を構築し、県内SDGsを推進することとしています。



問題
1 貧困をなくそう

極度に貧しい子どもたち、世界では6人に1人

目標
1 貧困をなくそう

問題
2 飢餓をゼロに

飢餓に苦しむ人 世界中に6.9億人

目標
2 飢餓をゼロに

問題
3 すべての人に健康と福祉を

5歳まで生きられない子どもたちが年間530万人

目標
3 すべての人に健康と福祉を

問題
4 質の高い教育をみんなに

小学校に行けない子どもたちが世界で5900万人

目標
4 質の高い教育をみんなに

問題
5 ジェンダー平等を実現しよう

一生涯学校に通えない女の子、男の子の2倍

目標
5 ジェンダー平等を実現しよう

問題
6 安全な水とトイレを世界中に

水道がない暮らしをしている人、世界に22億人

目標
6 安全な水とトイレを世界中に

問題
7 エネルギーをみんなに。そしてクリーンに

電気が使えない暮らしをしている人、世界に7億8900万人

目標
7 エネルギーをみんなに。そしてクリーンに

問題
8 働きがいも経済成長も

働かされている子ども世界では10人に1人

目標
8 働きがいも経済成長も

問題
9 産業と技術革新の基盤を作ろう

インターネットにアクセスできない人、世界で27億人

目標
9 産業と技術革新の基盤を作ろう

問題
10 人や国の不平等をなくそう

一部のお金持ちが多くの富を占有している

目標
10 人や国の不平等をなくそう

問題
11 住み続けられるまちづくりを

都市で生活する人 世界人口の約半分

目標
11 住み続けられるまちづくりを

問題
12 つくる責任、つかう責任

世界では毎年13億トンの食料が廃棄されている

目標
12 つくる責任、つかう責任

問題
13 気候変動に具体的な対策を

対策を取らなければ世界の気温、21世紀末には最大4.8℃上昇

目標
13 気候変動に具体的な対策を

問題
14 海の豊かさを守ろう

海に流れるプラスチックごみ年間800万トン

目標
14 海の豊かさを守ろう

問題
15 陸の豊かさも守ろう

生物約13万種以上のうち約28%の生物が絶滅危惧種

目標
15 陸の豊かさも守ろう

問題
16 平和と公正をすべての人に

紛争がある地域で暮らす子どもたち世界では9人に1人

目標
16 平和と公正をすべての人に

問題
17 パートナーシップで目標を達成しよう

SDGsの達成にパートナーシップを世界の国と人々で

目標
17 パートナーシップで目標を達成しよう

やまなしの未来のために

山梨県の取り組み

山梨県では、P2Gシステムや4パーミル・イニシアチブなど脱炭素社会実現に向けた取り組みや、少人数学級の導入、リスクリングを支援するプラットフォーム「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ」の設置など、数多くの先進的なSDGsに関連する施策に取り組んでいます。

やまなしモデルP2Gシステム

P2Gはカーボンニュートラル社会の実現に向けた、再生可能エネルギーの利用拡大や、温室効果ガス削減への貢献が期待されているシステム。「やまなしモデルP2Gシステム」は、東レが開発した世界最高率の電解質膜を用いた「固体高分子(PEM)型水電解装置」により水素を製造するシステムです。



4パーミル・イニシアチブ

果樹の剪定枝を炭にして土に投入するなど、農業分野での温室効果ガスの抑制を図ります。この取り組みにより生産された農産物のブランド価値の創造が期待されます。



キャリアアップ・ユニバーシティ

県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなしに向けて、労使の共益関係のもと、働く人のリスクリング拠点「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ」を核として、「働き手がスキルアップし、企業の収益アップを図り、賞金アップへとつながる」スリーアップの好循環を実現します。

少人数学級の導入

山梨県では国の基準を上回る少人数教育に取り組み、現在では県内の公立小学校1年生から3年生までに25人学級を導入しています。

SDGs推進本部を設置

令和4年9月、様々なSDGsを山梨県庁全体で推進・達成するため、知事を本部長とする「山梨県SDGs推進本部」を設置しました。この推進本部では、SDGsにおける17のゴールと密接にリンクする「山梨県総合計画」にある様々な施策を総合的に推進するとともに、「やまなしSDGs登録制度」に登録される「やまなしSDGs推進企業」などの様々なステークホルダーとともに、山梨県全体でSDGs達成に向けた取り組みを推進することとしています。

官民連携で取り組む

やまなしSDGs推進プラットフォーム

また、持続可能な地域社会の構築に向けては、「経済」を循環させていくことも重要です。

そこで、県内金融機関をはじめ、県内大学・経済団体・報道機関な

ど34団体が連携する「やまなしSDGs推進プラットフォーム」を設立しました。このプラットフォームでは、県内企業のSDGsの取り組みスタートから、資金需要への支援、企業の先進的な取り組みのPRなど、SDGs達成までを網羅的にフォローする体制を整えています。

やまなしSDGs登録制度

企業のSDGsの取り組みは、就活生が企業を選ぶ際の1つの基準になっているなど、企業がSDGsに取り組むことが「企業価値の向上」に直結している現状があります。

また、SDGs達成に向けてESG経営をすることも、企業の持続可能な成長戦略になっているとも言われています。

そこで、山梨県では、県内企業の取り組むSDGsが「見える化」できるよう、令和4年9月8日から「やまなしSDGs登録制度」をスタートしました。

SDGsは「環境」「社会」「経済」



2023年2月に行われた「YAMANASHI SDGs FORUM」の様子



「やまなしSDGs推進プラットフォーム」設立式の様子

の3つの側面を統合的に取り組むことが重要であると言われています。

そのため、この登録制度では、これらの取り組みの実施状況が確認できること、また、取り組みに対する2030年に向けた成果指標を設定していることを要件にしています。

登録された「やまなしSDGs推進企業」は、山梨県ホームページで公表しており、企業の取り組むSDGsを積極的にPRしています。

山梨SDGs連携セミナー

「やまなしSDGs推進企業」を対象にした「山梨SDGs連携セミナー」を定期的に開催しています。そこでは、SDGsをキーワードにすることで、普段は繋がることのない企業同士が業種を越えて交流をすることができ、新たなイノベーションの創出が期待されています。

さらに、SDGs達成にも繋がる「エシカル消費」や「アップサイクル」といったキーワードに積極的にチャレンジしていただきたいと考えており、現在、マッチングした企業同士が新たな事業を検討できる仕組みを整備しています。



山梨SDGs連携セミナーの様子

やまなしSDGs登録制度とは

◎企業のSDGs達成に向けた取り組みを促進することにより、企業価値の向上を図っていただくこと。

◎企業と山梨県が協働した地域課題の解決を図る体制を築くことを通じて地方創生の取り組みを推進すること。

を目的に創設しています。



「やまなしSDGs推進企業」オリジナルロゴマーク

552者 (令和6年3月現在)
第1期 226者 (登録日:令和4年12月1日)
第2期 104者 (登録日:令和5年4月1日)
第3期 124者 (登録日:令和5年8月1日)
第4期 98者 (登録日:令和5年12月1日)

SDGsを原動力に地域創生を推進

「SDGs」は、住民・企業・市町村・県など全てのステークホルダーがコミットできる共通のキーワードであり、山梨県では、SDGsを原動力に地方創生を推進していきたいと考えております。

県民一丸でSDGsに取り組み「持続可能」で「誰一人取り残さない山梨県」を、全てのステークホルダーとの連携により実現していきましょう。



誰一人取り残さない山梨県の実現へ

「YAMANASHI SDGs FORUM」参加企業 SDGsへの取り組み紹介



主なSDGsへの取り組み

参加企業(50音順)

株式会社 アドヴォネクスト	7
アドバステクノロジー株式会社	7
一般社団法人 ヴァンフォーレススポーツクラブ	8
CrossFit 甲府 (株式会社ウェル 21)	8
特定非営利法人 SDGs ネットワークやまなし	9
NEC ネットズアイ株式会社	9
株式会社 オオキ	10
株式会社 クスリのサンロード	10
株式会社 クリーニング志村	11
クリーンファイターズ山梨	11
株式会社 ササキ	12
株式会社 サンワライフ保険	12
一般社団法人 森羅	13
株式会社 スプリング	13
生活クラブ生活協同組合・山梨	14
セブナグループ	14
損害保険ジャパン 山梨支店	15
たのみ農園株式会社	15
東京電力パワーグリッド株式会社山梨総支社	16
株式会社 日設管興	16
日本たばこ産業株式会社 山梨支社	17
株式会社 ハイメディック	17
株式会社 ハギ・ポー	18
有限会社 ピーチ専科ヤマシタ	18
Far Yeast Brewing 株式会社	19
株式会社 ファネル	19
NPO 法人マイプラ対策室	20
株式会社 ミヨシグループ	20
株式会社 森銀	21
Yamanashi MTB 山守人	21
山梨クィーンビーズバスケットボールクラブ	22
社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会	22
公益財団法人 山梨県青少年協会	23
山梨ご当地ラーメン協会	23
株式会社 山梨中央銀行	24
山梨トヨペット株式会社	24
株式会社 山和食品	25
株式会社 ユー・ファイブ	25
ラハイナーズ合同会社	26
リコージャパン山梨支店	26
株式会社 ワールドブレインズ	27
株式会社 YSK e-com	27

主なSDGsへの取り組み

ゼロカーボン印刷への挑戦

環境に配慮した印刷として植物インキより環境負荷の低いノンVOCインキの導入、印刷関係製品の環境対応を行ってきました。また2022年にはCoC認証取得によりFSC認証紙の活用や無駄な紙を出さない生産設備を導入し、より環境負荷の少ない印刷物の提供を行っています。

今年は「ゼロカーボン印刷」を達成します。工場全体をカーボンニュートラルにし、地球温暖化に配慮した取り組みをさらに進化させていきます。

コミュニティ活動による地域活性化

「イラストを通じて町おこしを」そんなマーチング委員会の一員として、山梨のまちなみをイラストで発信し地域の良さに気が付けてもらう活動「甲斐の国百景」を行っています。

また、2021年より持続可能な山梨を目指しSDGsに関心のある人たちが集い対話をする場「やまなしSDGsカフェ」の実行委員の1社として開催運営に携わっています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 アドヴォネクスト

山梨県中央市山之神流通団地3-4-5
☎055-273-6141

【会社紹介】

「印刷を生業として115年。」地域に支えられてきました。用紙・インクなど環境に配慮した印刷とイラストで地域の誇りの醸成をテーマに地域課題解決に取り組んでいきます。また従業員と共にwell-beingな会社を目指し働き方改革を進めています。



やまなしSDGsカフェ開催風景

主なSDGsへの取り組み

山梨県若者の雇用促進と教育支援

山梨県に根ざす当社は、地元の子もたちが県外へ出ずに学び、成長し、キャリアを築ける環境を提供します。デジタル技術を活用し、地元での職業選択肢を広げ、実務経験を積む支援をしています。2030年までに7校と連携し、雇用創出と教育支援を強化する計画です。

地域社会との連携とコミュニティ参加

山梨県の持続可能な発展を目指し、地域コミュニティとの連携を強化しています。「やまなしSDGsカフェ」や「ハケ岳SDGsスクール」「SDGsウィーク」「甲斐LABO」などのインシアティブに参加。地元企業、行政、教育機関と協力し、地域固有の課題への実用的解決策を探索する活動を展開しています。

「YAMANASHI SDGs FORUM」では甲斐LABOとのコラボレーション企画として、ゴミ拾い(PlockaUpp)とジョギング(Jogging)を合わせた「プロギング」を実施します。

『会場周辺を一緒にきれいにしましょう!』

取り組んでいる
17項目の目標



アドバステクノロジー株式会社

山梨県甲府市丸の内2-2-1 CROSS500 5F
☎055-287-7882

【会社紹介】

「デジタル技術で社会を豊かに」をミッションに、全社員がITの専門家・リーダーとして成長を目指します。SDGsへの取り組みを通じて、社会問題解決と感動を提供する組織を築きます。



地元企業、行政、教育機関と協力し、地域固有の課題への実用的解決策を探索する活動を展開しています

主なSDGsへの取り組み

エコスタジアムプロジェクト

認定NPO法人スペースふう、県内支援企業・団体の協力を得て2004年より試合会場にてエコスタジアムプロジェクトを始めました。紙コップの使用をやめ、リユースカップを導入し、ごみ減量化やCO₂削減に努めています。2006年からはエコステーションを設置してごみの分別回収に取り組み、2007年からは一部リユース食器も導入しました。2023年からは、自動回収機も導入しています。

シニアわくわく健康運動教室

地域の方々が、介護を必要としない健康な日常を過ごすために、2007年度から「シニアわくわく健康運動教室」を実施。行政や地域住民と協働しリズム運動やボールを使った運動プログラムに取り組んでいます。クラブと自治体（ホームタウン）が一体となって、地域住民の健康と活気あるコミュニティ作りを寄与できるように取り組んでいます。

一般社団法人 ヴァンフォーレスポーツクラブ

山梨県甲府市北口2-6-10
☎055-267-7686

【会社紹介】

ヴァンフォーレは、山梨県全域をホームタウンとして、これまで積極的な「地域貢献活動」や「社会連携」に取り組んできました。クラブの強みである地域の皆様と築いてきた絆を基盤に、環境、教育、健康、国際交流を重点ターゲットに「持続可能な社会づくり」に貢献して参ります。



ヴァンフォーレ甲府試合会場のエコステーション

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

一人ひとりに合った運動を提案

2024年2月よりジムエリアを拡大し、さらに多くの方に運動をして頂ける環境を整えました。無人の24時間ジムが増えていく中で、当ジムは常に有資格者の指導者が1時間のクラスで『安全かつ全ての身体レベルの方に合った運動』の提供を心がけています。

またクラスの時間が決まっている為、運動を決まった曜日・時間に習慣的に取り入れることで生活習慣病の予防にも役立ちます。

地域の方の健康を守るお手伝い

当ジムのプログラムの中心であるCrossFitは1時間で準備体操からトレーニングまでを完結させます。また行うメニューは段階的プログラムになっている為、全ての身体レベルに合わせてメニューを組み立てることができます。多くの方にこのプログラムを実践して頂き、習慣的な運動により日常にメリハリを与え、より質の高い生活・仕事で地域の活性化に繋がるお手伝いをしていきます。

CrossFit甲府(株式会社ウェル21)

山梨県甲府市大里町1490-3
☎055-242-0808

【会社紹介】

創業23年、甲府市大里町にある天然温泉付きフィットネスクラブです。近年注目されている、老若男女問わず行うことができるトレーニングプログラムCrossFit(クロスフィット)を中心とした運動指導により、「山梨をより健康に」をテーマに地域の皆様の健康を守るお手伝いをしています。



一人ひとりに合った運動プログラムを提案

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

講演会や出前授業を開催

環境問題、そして人権や貧困問題は世界の問題であると同時に、私たちにとっても身近な問題です。SDGsが生まれた背景や世界の状況を理解することは行動のための第一歩です。SDGsネットワークやまなしでは講演会や出前授業を通して、SDGsの課題を自分ごととして捉え、ライフスタイルの変容と小さな行動につながることを願いながら活動しています。

一人ひとりの行動が未来を変える

SDGsはイベントではありません。私たち、そして子どもたちの命運を左右するチャレンジです。多くの方が思っている以上に地球は危機に瀕しています。「いつか誰かが解決してくれるだろう」という、この無責任が地球を危機に追いやっています。「一人で見ると夢は夢で終わるかもしれない、しかしみんなで見る夢は現実だ」を信じ、行動していきましょう。

取り組んでいる
17項目の目標



特定非営利法人 SDGsネットワークやまなし

山梨県甲府市塩山上於319
☎0553-33-9928

【会社紹介】

当法人は県民に対して、SDGsの啓発に関する事業を行い、持続可能な社会の構築に寄与することを目的として設立されました。主な活動としてSDGsについての講演会や相談活動を行っています。



「SDGsへの挑戦」をテーマに中学生へ向けた講演会

主なSDGsへの取り組み

働き方改革への取り組み

当社は、2007年から他社に先駆けて働き方改革に取り組んでおり、オフィス環境の改革や、テレワーク制度、サテライトオフィスや在宅勤務を併用した分散型ワークの導入といった取り組みを実施してきました。場所を問わずにリアルとバーチャルが融合して働ける環境や、イノベーションを生み出す環境の実現に向け、これまでの働き方を一新し、クラウドサービスをフル活用したワークスタイルの実践と、その成果に基づく改善を重ねています。

これらの自社実践によって培ったナレッジやノウハウを、お客様の視点に立った提案活動に繋げることで、お客様とともにDXを推進するパートナーとして、付加価値の高いサービスを提供しています。こういった事業活動を通じて、誰もがより活き活きと働ける環境を創造し、生産性向上やワークライフバランスの実現、多様な人材の確保など、社会課題の解決に大きく寄与します。

取り組んでいる
17項目の目標



NECネットエスアイ株式会社

山梨県甲府市相生2-3-16 三井住友甲府ビル
☎055-224-3613

【会社紹介】

当社は幅広いお客様に対し、さまざまな機器やソフトウェア、ネットワーク、サービス、さらには最先端/ベンチャー技術までを組み合わせ、コミュニケーションに関わるシステム、サービスを利用者に最適な形に構築するとともに、運用・監視、保守、アウトソーシング等の各種サービスまで総合的に提供しています。



サテライトオフィスや在宅勤務を併用した分散型ワークの導入

主なSDGsへの取り組み

環境対応商品の提案と販売促進

包装資材業としてSDGsの掲げる持続可能な開発目標を達成するため、更には『エコアクション21』認定取得企業として、環境(Enviroment)や社会(Social)への配慮と、企業統治(Governance)の向上を重視した環境経営を進めるために、2021年に「株オオキSDGs活動宣言」を行い、SDGs推進隊を立ち上げ、環境対応商品の提案と販売促進、社会生活の中での行動の変革に取り組んでいます。

食品トレー回収で循環型リサイクルへ

プラスチック製食品容器・包装資材を中心に販売している私達は、環境問題とは常に向き合い、4R推進などの手段で環境に配慮した取組をおこなう立場にあります。社内の取組としてゴミの分別を細かく実施しており、中でも食品トレーの回収で循環型リサイクルを構築するため、従業員の家庭から使用済トレーの回収を始め、回収した使用済食品トレーをメーカーにてエコトレーに再生・CO₂を削減する取組に参加しています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 オオキ

山梨県中央市山之神流通団地1-3-2
☎055-273-6644

【会社紹介】

包装資材業として、「ものづくりの入り口から出口まで」というコンセプトを基に、常にお客様の感動・感激を中心に、安全で、清潔で、便利で、環境にやさしい包装資材をお客様の都合に合わせて提供しています。



食品トレーの回収ボックスを設置。従業員・家族参加で推進し活動の輪を広げています

主なSDGsへの取り組み

すべての人に健康と福祉を

クスリのサンロードは近年、管理栄養士の採用に力を入れています。地域の皆様の健康度を「見える化」することにより、日々の健康維持・管理に役立て、一人でも多くの皆様の健康寿命の延伸を目的として、管理栄養士が中心となり「カラダ測定会」を開催しています。

当事業では、各種測定機器による測定のほか、今後運動プログラム、ミニセミナー等を企画し、地域の皆様にご提供させていただきたいと考えています。

パートナーシップで目標を達成しよう

地元企業として地域の皆様に支えられ成長してきた「クスリのサンロード」だからこそ、防災・高齢者の介護事業支援・健康増進・食育など多様な分野で山梨県と協力していきたいと考え、令和3年4月に山梨県と包括連携協定を締結しました。

昨年は、行政主催のイベントに積極的に参加。本年も積極的に地域イベントに参加し官民連携を強化していきたいと考えています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 クスリのサンロード

山梨県甲府市後屋町452
☎055-243-1550

【会社紹介】

クスリのサンロードは、お客様の健康寿命の延伸に向けて、健康(医療・食事・運動)のトータルサポートを通じ、地域活性化の一翼を担う企業として取り組みをしています。主な事業内容は、ドラッグストアの経営・調剤薬局・タニタ食堂と提携した健康志向のレストラン・スパ施設・スポーツジム・ペット事業などを展開しています。



「南アルプス市オータムフェア2023」参加の様子

主なSDGsへの取り組み

使用済みハンガーを回収し、社会貢献にもつなげる

使用済みの自社ハンガーを各店舗で回収しています。洗浄・除菌を行い再利用することでプラスチック製品の使用量を削減し、環境改善に貢献しています。さらに回収1本につき1円を弊社からフードバンク山梨へ寄付、その際にSNSやHPで呼びかけることにより、紙媒体を極力減らしています。またスーツや学生服などの上下物は手作業で一つのハンガーに組み直すことで、無駄遣いも省いています。

天然のりの仕様で環境や健康に配慮

Yシャツをばりっと仕上げるための「のり」に天然のりを使用しています。これには合成のりと天然のりの2種類ありますが、合成のりの場合、手軽に購入・使用できますが化学成分が多く含まれています。それに比べ、天然のりは化学成分が含まれていないため、敏感肌の方または赤ちゃんにも安心して着用していただきたく、植物性由来(コーンスターチ)の天然のりを使用しています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 クリーニング志村

山梨県甲府市朝気1-6-16
☎055-233-7522

【会社紹介】

衣類をはじめとしたクリーニングは事業そのものがエコロジーでSDGsに貢献しています。それだけでなく、衣類や靴・かばんのお直し(リフォーム)のサービスもご提供し、たくさんのお客様の大切なお品物を長くご利用いただいております。しみ抜きなどの専門的な技術も習得し、汗抜きWクリーニング等各種加工サービスも取り扱い、「お客様に寄り添う接客」を行うことでお客様の人生と地球の未来に貢献しております。



Yシャツをばりっと仕上げるための「のり」に環境にも健康にも配慮した「天然のり」を使用しています

主なSDGsへの取り組み

ラグビーの普及と多様性教育

2019年から一般社団法人に形態を変更し、以降ラグビーを通じて地域社会との交流を図り、普及することを目的として活動しています。

自らプレーするだけでなく、地域のラグビー教室や学校や幼稚園の訪問など、ラグビーの普及活動にも力を入れています。海外出身選手と日本の選手が国や言語の違いを越えて協力しあう姿や、ポジションによって体格の大きく異なる選手が協力しあうラグビーの特徴から、多様性を理解する教育機会創出にも取り組んでいます。

また、清掃や農作業ボランティア、交通安全週間の啓発活動など、地域のための奉仕活動にも積極的に参加しています。

スポーツ普及活動への参加

ラグビーというスポーツについてより知っていただくことで、多様性や国際化の進む社会の一面を理解いただくと考え、チームの広報活動としてスポーツ普及活動などのイベントに極力参加するよう心がけています。

取り組んでいる
17項目の目標



一般社団法人 クリーンファイターズ山梨

山梨県甲府市千塚3丁目4-19 GA甲府第4-2
☎070-9012-7224

【会社紹介】

山梨県唯一の社会人ラグビーリーグ参加チームとして、トップイーストリーグに加盟。国内最高峰のリーグワン加盟を目標に活動し、スポーツを通じた県民の健康増進や学校等での競技普及活動を行っています。



スポーツを通じた県民の健康増進や学校等での競技普及活動を行っています

主なSDGsへの取り組み

端尺や被覆のリサイクル化

主力製品の主要材料はケーブルで、2012年から端尺や被覆のリサイクル化を実現。「協働銅線事業」として分別業務は障害者施設に委託することで、リサイクル率90%以上を達成し、環境に配慮した取り組みと雇用創出に繋がりました。

今後はリサイクル率100%を目指し、リサイクルできていない部分の有効活用を検討してまいります。

誰もが活躍できる職場環境の整備

管理職を対象としたイクボス研修会、子育て中の社員対象のイクメン研修会、ママ座談会、仕事と家庭両立の悩み相談など、ジェンダーの区別なく全ての従業員が働きやすく、他者への理解を深め平等に活躍できる職場環境の整備に取り組んでいます。

今後は男性育児休業の取得率向上を目指し、上司を対象とした育児休業取得促進に関する教育を検討しています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 ササキ

山梨県韮崎市穂坂町宮久保1155-1
☎0551-22-3733

【会社紹介】

ササキは、半導体製造装置向けワイヤーハーネス製造をメインに、新工場はフラットなフロア・景観・現場とオフィスの一体感を意識し働きやすさを追求しています。「誰ひとり取り残さない」活動を推進、多様な人材が活躍できる環境を整備しています。



女性従業員同士が意見交換会をしている様子

主なSDGsへの取り組み

災害時、住民の避難所に

災害時に社屋を地域住民の一時的な避難スペースとして開放することを想定し、倉庫に30世帯が1週間を過ぎせる食料等を備蓄。仕切り用テント、防災グッズも揃えています。また電気自動車（EV）や蓄電システムを備えており、太陽光パネルで発電した電力は蓄電池に備え、V2Hを通してEVの充放電に使用可能。EVをフル充電した状態であれば社屋の電力を3日間確保できます。

フードドライブやワクチンの寄付活動

食品廃棄ロスを無くし、また生活困窮世帯に必要な支援を届けることで子どもたちに希望ある未来を広げていくことを基軸としてフードドライブによる寄付活動を行い、特別会員となり更に寄付を拡充しています。またペットボトルのエコキャップを回収しそれがリサイクル資源として売却され、売却益がJCVへの寄付となり、キャップ2kgが1人分のワクチンに生まれ変わっています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 サンワライフ保険

山梨県甲府市桜井町366-1
☎055-225-3041

【会社紹介】

私たちサンワライフ保険は損害保険・生命保険の代理店として山梨に根を下ろし、保険を通じてお客さまに「安心」「安全」をお届けすることを使命に活動しております。災害・病気・事故などの予せぬリスクに対し経済的な安定を提供し、より豊かで持続可能な発展を目指します。



EVの充放電



備蓄品の数々



フードバンク開所式



フードバンクへの寄付

主なSDGsへの取り組み

"あるがまま"の土地再生

耕作放棄地、荒廃農地、放置山林の再生を設立メンバーと共に、数年前から取り組んでいます。一番大切にしている事は、「あるがまま」です。コストをかけず、環境に負荷をかけずいかにして土地を再生させていくかをテーマにしています。マイナスこそチャンスと捉え、放置状態の何年も農業や化学肥料を使用していない土地に、自然環境や美観に配慮しながら、その土地に最適な自然栽培を行っています。

荒廃農地活用や林業で里山再生

今は誰も居住していない、嵯峨塩開拓に森羅はあります。その土地や環境にあった原木キノコの栽培を開始し、雑草の繁殖を抑止しながら荒廃農地を農地に変えていき、元気な里山に戻します。また、わずか5年で成木になる早生桐は、二酸化炭素吸収量がとても高く、木質バイオマス燃料としてのカロリーもあり、木材利用の面でも、軽くて丈夫で熱に強いので、桐材による国内産木材の使用促進活動を加速させていきたいと考えております。

取り組んでいる
17項目の目標



一般社団法人 森羅

山梨県甲州市塩山牛久保5532-49
☎0553-48-2088

【会社紹介】

一般社団法人森羅は、地球温暖化防止の一環として、里山再生、新しい農林業の形、再生可能エネルギーの取り組みを行う為、構成された組織です。森羅とは、無数に並び連なること。天地の間に存在する諸々のもの。という意味だそうです。一人一人が連なり、やがて大きな森になれとの思いから名づけました。



令和5年、荒廃農地を再活用した、キノコの原木栽培(舞茸の植え付け)

主なSDGsへの取り組み

アクリル仕切り板の回収・再利用

新型コロナウイルスによりアクリル仕切り板の需要が高まり、製作に取り組みました。使い終わった板が大量に廃棄・焼却されることを想定し、パンデミック発生当初から再利用化の準備を進めていました。現在もアクリル仕切り板の回収を行っており、再利用に向けた取り組みを続けています。環境への貢献と安全な社会への復帰に向け皆様のご協力をお願いいたします。

アクリル製玩具の開発

辛い思い出の象徴であったアクリル仕切り板を楽しい思い出にアップサイクルするため、アクリル製の玩具を開発したり、有益な商品、可愛らしく綺麗な商品を販売しております。綿棒を矢としたとても安全な「綿ボウGUN」や、B玉を転がす「クリスタルマーブルコースター」等が大人気な商品となっております。実用的な商品では農機具やワインラック、山パッチ等も製造しております。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 スプリング

山梨県大月市阪岡町畑倉421
☎0554-56-7855

【会社紹介】

世界20か国以上で特許取得したテーブル型水槽「バズアイ水槽」や、震度6でも漏れない耐震水槽を開発するなど他社には真似ができないようなものづくりをしているアクリル加工業者で、国内海外の水族館へ商品供給をしております。



綿棒を矢としたとても安全な「綿ボウGUN」

主なSDGsへの取り組み

グリーンシステムで3Rを実践!

3Rは、「Reduce(ごみを減らす)」「Reuse(再使用する)」「Recycle(再生利用する)」の頭文字をとった言葉。限りある資源を大切に、循環型の社会をつくるためのキーワードです。生活クラブでは、ごみそのものを減らす「Reduce」を第一に、「Reuse」、「Recycle」の順でグリーンシステムの活動をすすめ、環境負荷を減らしています。

あなたも、まずはできることから一つずつ、はじめてみませんか。

生活クラブエナジー

生活クラブでは、持続可能な未来をつくるため、使う電気を減らすと同時に原発や化石燃料に頼らない社会をめざしています。そんな社会を実現するため、再生可能エネルギーを中心とした、「生活クラブでんき」の共同購入を2016年にスタートしました。全国69カ所ある発電所の電気を、組合員の家庭や消費材をつくる工場などに届けています。(再エネ率90%)

取り組んでいる
17項目の目標



生活クラブ生活協同組合・山梨

山梨県甲府市増坪町477
☎055-241-1641

【会社紹介】

生活クラブは生協です。たべものの中身は、できる限り国内産素材の使用をめざしています。持続可能な社会の実現を目指して、食べもの(Food)、「エネルギー(Energy)」「福祉(Care)」を中心に、できる限り自給・循環させるしくみづくりに取り組んでいます。



主なSDGsへの取り組み

SDGsチーム[TSUNAGU]

やまなしSDGs推進事業の登録をきっかけにSDGsチーム[TSUNAGU]を立ち上げ社内への啓発活動を中心に行っています。月ごとにマイボトルの推進や環境にやさしいプラスチック製品の紹介、制服・私服のリユースなどテーマを決めています。社外活動はリコーの森、森林活動にも参加しました。これからもSDGsを楽しく取り組むことで社員の成長=企業成長につなげたいと思っています。

夏休みものづくり体験教室への参加

子供たちに本物のものづくりを体験してもらおうというコンセプトで取り組まれている「ものづくり体験教室」へ参加しました。小学生に出来ることは何か、塗装と板金チームに分かれ、設計から試作、教え方の練習など準備を重ね、当日は大成功でした。子供たちの笑顔に勇気をもらい自分たちで一つのことを成し遂げたことはこれからの活動の自信になりました。引き続きこの活動を続け、子供たちの笑顔を増やしていきたいと思っています。

取り組んでいる
17項目の目標



セブナグループ 株式会社 セブナ装機/有限会社 エー・アイ・エーブラスト

山梨県南巨摩郡富士川町小林2030
☎0556-22-4168

【会社紹介】

セブナグループは板金製造業のエー・アイ・エーブラストと金属焼付塗装のセブナ装機の2社を営業しております。エー・アイ・エーブラストは汎用製造装置のフレームや部品を作り、セブナ装機で塗装を行うといった一貫したものづくりを提供しております。



「夏休みものづくり体験教室」に参加。塗装と板金チームに分かれて子どもたちにものづくりの楽しさを伝える

主なSDGsへの取り組み

防災ジャパンプロジェクト

将来を担う子どもたちとその保護者を対象に、災害から身を守るための知識や安全な行動を学んでもらうことを目的として、「防災人形劇」および「体験型防災ワークショップ」を実施しています。場所を問わずに楽しく学べる動画コンテンツもご用意しており、毎年開催される「山梨県地震防災訓練」でも、沢山のみなさんにワークショップを通じ防災について学びを提供しています。

フードバンクプロジェクト

2020年度より当社と代理店組織の共同で、社員や会員の家庭から募った食品を「フードバンク山梨」様に寄贈し、地域貢献及び食品ロスの削減に寄与する取組をしています。今年度も『1015個/総重量220.2kg』の食品・飲料水寄贈しました。今後も生活に困っている家庭の支援、食品ロス削減の支援に積極的に取り組んでいきます。

取り組んでいる
17項目の目標



損害保険ジャパン 山梨支店

山梨県甲府市相生1丁目4-23
☎055-233-7821

【会社紹介】

SOMPOグループは、「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスをご提供し、社会に貢献」という経営理念に基づき、「安心」「安全」「健康」を軸に、人や社会を守り、支えるため、中長期的な視点で社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会に貢献します。



社員や会員の家庭から募った食品をフードバンク山梨に寄贈する「フードバンクプロジェクト」を実施

主なSDGsへの取り組み

持続可能な環境に配慮した農業

3年前から大きく以下の項目を持続可能な環境に配慮した農業として取り組んでいます。

- れんげを稲刈り後の休耕地に栽培し緑肥として利用し石油由来の化成肥料の削減(中央市と連携しレンゲプロジェクトに参加)
- 耕作放棄地の解消や増やさない努力をして景観維持
- 水稲栽培において中干しを延長してメタン削減と稲藁を燃やさないことで二酸化炭素削減(4パーミル・カーボンクレジットに貢献)

また、今年から農業×DXの分野としてAIDローンを使用して田畑に除草剤や農薬散布をするサポート事業に参入します。そこで作業の効率化・使用薬剤の削減・適期防除・労働力の軽減を行い営農人口の高齢化に寄与すると共に生活する原風景を守り耕作放棄地が増加しないようにと考えています。

今後も地域の一員として日々自分達に出来ることを探して取り組み続けてWell-Beingな社会にしていきたいと思っています。

取り組んでいる
17項目の目標



たとも農園株式会社

山梨県中央市山之神流通団地3-4-5
☎055-273-6141

【会社紹介】

印刷業において紙という資源を中心に活動している私たちだからこそ、その起源である「森」や「土地」にも目を向けることが大切と感じ、12年前に農業法人を立ち上げ地域の環境保護のための稲作に取り組み始めました。さらに、今年からは新しい農業のサポート事業を展開し、より多角的な環境への貢献を追求しています。



田んぼに咲いた一面のれんげ

主なSDGsへの取り組み

安心で快適な暮らしのために

安心で快適な暮らしのため、エネルギーの未来を切り拓く為に以下の活動に取り組んでいます。

- 省エネ・再エネの推進
- エネルギーの転換
- カーボンオフセットの自然環境への取り組み

環境保全や展示・啓発活動を行う

脱炭素化、防災、環境保全の循環は、平時でも有事においても活用できるとした「フェイズフリー」の考えに立ち、様々な気付きに寄与出来るものとして、EVの活用(補助金等)や、V2Hをはじめとした環境への配慮や光熱費のランニングのコストダウン、森林環境を守る取り組みなどの展示・啓発を実施しています。

東京電力パワーグリッド株式会社 山梨総支社

山梨県甲府市丸の内1-10-7
☎050-3093-1037

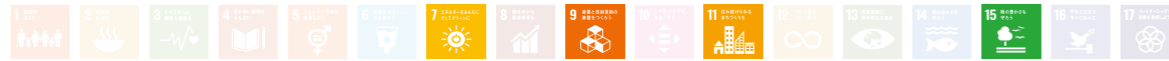
【会社紹介】

東京電力パワーグリッド株式会社は、送配電ネットワークを活用し、電力の供給等を行う送配電事業会社です。電力の安定供給と共に、SDGsの4つの項目に掲げる取り組みから、これからの脱炭素社会に向けた社会や自然環境の好循環を、フェイズフリーを意識して進めています。



「YAMANASHI SDGs FORUM2023」に参加した際の様子

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

水インフラに携わる会社として

SDGs6項の『安全なトイレと水』に関しては、わたしたちが日々の業務で取り組んでいることそのものです。最近では、感染症予防の観点から公共施設など不特定多数の方が利用するトイレを自動水栓に取り換える仕事を多く手がけました。また、13項『気候変動への具体的な対策』として、今年度より、BCP(災害時の事業継続力強化)について、災害時、自社のみならず地域の皆様に対して、どのように安全な水資源が確保できるか対策を検討しています。

安全安心な生活を支える技を次世代に

培ってきた技術を若い世代に引き継いでもらうため、毎年インターンシップ希望者を受け入れ、「ものづくり」の楽しさを教えています(SDGs9項)。そういった取り組みにより、若い世代のスタッフも活躍する会社へと変化しています。今後は、毎年中期経営計画を見直し具体的に実践し、今後、新エネルギー産業と半導体関連企業の集積エリアとなる山梨県とともに、8項「働きがいと経済成長」を両立する会社へと変貌していきます。

株式会社 日設管興

山梨県韮崎市穂坂町宮久保5293
☎0551-23-1238

【会社紹介】

わたしたちは、建物の水道や空調に関する設備の工事を行う会社です。皆様の毎日の暮らしを快適にしてお手伝いしております。最近では、古くなったトイレやエアコンなどの改修工事や、県内に新築されている物流倉庫や工場などの新築物件を多く手掛けています。また、所属する組合などのメンバーと共に、様々な社会貢献も行っております。



所属する山梨県管工事協会のメンバーらと共に行った富士山の清掃活動

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

水源林の混交林化と環境教育の拠点づくり

JTグループでは、事業活動が環境に与える影響を軽減するための環境保全プログラムを通じて、地域コミュニティと従業員が共に恩恵を受けられるよう努めています。

森林保全の取り組み「JTの森」を全国9か所で開催しており、山梨支社では、小菅村「JTの森 小菅」において、「水源林の混交林化と環境教育の拠点づくり」を目的に森林保全活動を2006年3月より継続的に実施しております。

ひろえば街が好きになる運動

「ひろえば街が好きになる運動」は、「ひろろ」という体験を通じて、「すてない」気持ちを育てたい。そんな願いから生まれた市民参加型の清掃活動です。単にゴミを拾う活動をするというだけではなく、街に落ちているゴミを拾ってみることで、ポイ捨てなどのマナーや街の環境美化について考えて頂くきっかけとなることを目的に行っています。山梨県内においては、昨年の11月19日、小瀬スポーツ公園にて実施いたしました。

取り組んでいる
17項目の目標



日本たばこ産業株式会社 山梨支社

山梨県甲府市丸の内2-18-7
☎055-226-6601

【会社紹介】

JTグループは、130以上の国と地域で製品を販売するグローバルたばこメーカーです。たばこ事業に加え、医薬事業と加工食品事業も展開しています。私たちは、心みたまされるよりよい明日の実現に向けて、Rethinkをキーワードにこれまでにない視点や考え方を活かしながら、地域社会の様々な課題に向き合っています。



「ひろえば街が好きになる運動」活動の様子

主なSDGsへの取り組み

救急車の適正利用の貢献

株式会社ハイメディックの民間救急車・介護福祉タクシーには医療機器が備えてあるほか、看護師、救急救命士の同乗もしており吸引や心電図モニターを使用しながら医療処置等を継続しながら搬送できるサービスとなっております。「救急車ほどではないが医療資格なしの介護タクシーでは不安」といった方にもご利用頂けます。一人でも多くの命を救う為の業務改革を行って参ります。

地域密着で問題を解決

株式会社ハイメディックではCO2排出削減のため地域環境への細やかな気配りエコドライブの実施を行いクリーンな事業活動を行っている他、地域社会の問題解決に取り組むことで、持続可能な社会実現を目指して参ります。学校行事における付き添い、イベントでの救護業務、障害者等の移動手段提供、社会福祉系イベントへの出店などを今後の取組として活動して参ります。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 ハイメディック

山梨県甲斐市篠原3006-1
☎055-298-4101

【会社紹介】

株式会社ハイメディックは、甲府地区消防本部認定の患者搬送サービス事業者として緊急性の少ない方への入退院や通院、転院、社会福祉施設、消防救急車の補充業務を行い傷病者などの移動手段を提供しております。様々な利用者ニーズに応え、安心、安全に搬送サービスをご利用頂けるよう心がけております。



感染症搬送

主なSDGsへの取り組み

地球環境との共存

省エネ設備である地中熱を利用した、冷暖房や給湯システムの普及に努めています。地中熱ヒートポンプシステムは年間を通じてほぼ一定となる地中の温度特性を利用して温熱/冷熱の交換を行うことで一般的な外気を利用したエアコンと比べると、30%前後のエネルギー消費量を抑えることが出来ます。化石燃料を使用したボイラーとでは50%近い削減になっています。

社内にSDGs委員会を立ち上げ

書類及び使用電力量の削減を実施。紙の削減は、DXの一環として電子決裁システムを導入し、帳票類の電子化と回覧書類をサーバーを介した社内メールの導入を図りました。加えて会議資料もプロジェクター・ノートパソコンに移行し、取組開始から3年で25%削減に努めています。使用電力量は電灯/広告灯のLED化・自動の点灯化を行い、デマンド値に配慮した運用及び作業効率を上げて就業時間の短縮に取り組んだところ対前年同月比6カ月間トータルで20%以上の削減となりました。

取り組んでいる
17項目の目標

株式会社 ハギ・ボー

山梨県甲府市上今井町740-4
☎055-243-4777

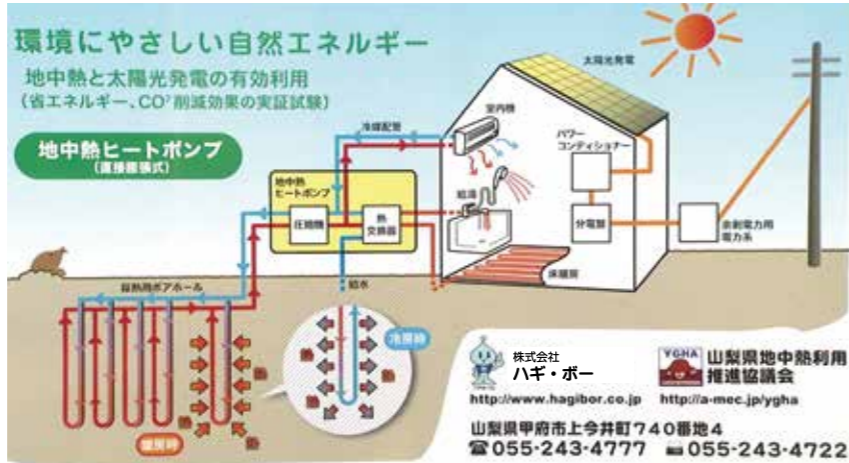
【会社紹介】

【調査・設計】

土質・地質調査、土壌地下水環境調査、地下資源開発調査、接地調査、水文調査

【工事】

温泉・水戸掘削工事、給水設備工事、接地工事、地中熱ヒートポンプシステム工事



株式会社
ハギ・ボー
http://www.hagibor.co.jp
山梨県甲府市上今井町740番地4
☎055-243-4777 ☎055-243-4722



主なSDGsへの取り組み

ビールを通じて地域と共創・共存し続ける「Made with Yamanashi シリーズ」の展開

地元素材のアップサイクル活用を通じて地域課題や食品ロスなど社会課題への取り組みを「ビール」という形にし、製品とともに地元の魅力を発信することで地域貢献を目指しています。

多様性と働きがいの推進

多様性を重んじるクラフトビール文化と同様に、ダイバーシティ・インクルージョンを会社としての大事な価値観として掲げています。現在、日本をはじめとする6カ国から集まったメンバーによるチーム形成、製造現場で働く女性の地位向上への取り組み、他拠点やリモートワーク・ライフスタイルに合わせた働き方の促進や環境整備に尽力しています。

Far Yeast Brewing株式会社

山梨県北都留郡小菅村4021
☎050-3135-3926

【会社紹介】

多摩川の源流域である小菅村に醸造所を構えるクラフトビールブルワリーです。小菅村の自然・地域の皆様と共存しながら中長期的な企業成長を図っています。ビールの醸造に関わる工程での環境負荷軽減、原料及び資材のアップサイクル、そしてダイバーシティ・インクルージョンを促進する組織づくりを推進しています。



桃やぶどうなど、山梨ならではの素材を活用した製品づくり

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

2030年の目指す姿

当社は桃の栽培、青果物の加工及び飲食店を主要事業としています。一般的な農業経営者が廃棄している農作物の規格外品も加工することで商品化しており、食品廃棄率を低く抑えています。収穫された桃は、発送、カフェ、加工と細かく選果され、カフェや加工の過程で出た、種などの生ごみを畑の堆肥として活用しています。また、地元ワインの搾りカスも土に還元しています。

地球にもやさしい農法で

《①自然の土壌生物を活かして》化学肥料を抑え、土を傷めない農法で、できるだけ果実にも地球にもやさしい肥料を選びます。《②CO₂削減に向けて》剪定枝を炭化し、畑の土壌改良に活用しています。《③4パーミル・イニシアチブ》「全世界の土壌に含まれる炭素量を毎年4パーミルずつ増やすことができれば、大気中のCO₂を相殺し、結果的にCO₂増加量をゼロに抑えられる。」という考えに基づいた取り組みを行っています。

取り組んでいる
17項目の目標

有限会社 ピーチ専科ヤマシタ

山梨県山梨市正徳寺1131-1
☎05553-22-8899

【会社紹介】

当社は主要事業である「農業(桃の栽培)」「桃農家カフェラベスカの経営」により安定した農業経営と食物残渣の削減・循環に取り組んでおり、今後もこの取り組みを継続することでSDGsの達成に貢献していきます。



地球にもやさしい農業経営



主なSDGsへの取り組み

生産者も消費者も地球環境と人々の生活を守れるよう責任ある行動を

FANELの商品を手に入れたお客様はSDGsへの支援プログラムを選ぶことができます。地球環境の保全に向けた緑化事業への支援、または未来を担う子供たちのための支援のいずれかを選択していただき売上の一部を寄付することでその先にある“変わる未来”があることを感じていただけたらと思います。

ユニフォームとは違うワードローブ

FANELはトラディショナルでシンプルなデザインながら時を経て色あせることなく長く着ることができる上質なワードローブです。時代や市場の変化に合わせて自社の企業理念、企業風土、社会的イメージなど既存のブランド価値を見直し、社員の意識とお客様のロイヤリティを高める企業リブランディングのアイテムとして提案します。

取り組んでいる
17項目の目標

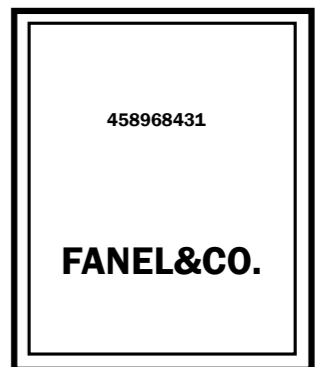


株式会社 ファネル

山梨県中央市白井阿原443-1 メゾンドグレイス A
☎055-269-6498

【会社紹介】

アパレル業界が抱える見込み生産や大量廃棄に経営理念の『INNOVATION=革新』のもと事業活動に取り組み、ファッションで環境問題や社会問題に社員一人ひとりがSDGsの達成に向けチャレンジを続けています。



DESIGNLABO & STYLEWORKS

WARDROBE

主なSDGsへの取り組み

間伐材を利用した紙ストロー生産

山梨県の自然環境豊かな土地を守るために、森林の管理が必要となり、管理の中で出る採伐された木材をどのように有効活用するかが課題でした。その解決策の一つとして、脱プラスチックを掲げ、間伐材を利用したコピー用紙・印刷用紙を作り、また紙のストローやハンガーを作ること、環境保全のSDGsの課題達成を目指しています。

その成果は、FSC認証紙（FSCミックス）を原材料として使用した、日本製の紙ストロー「フォレストロー」です。山梨県の木材から作られた紙を使用し、国内でストロー生産していますので、安心安全に使うことができます。口当たりがとて良いと評判です。

紙ストロー以外にも、紙製品や木工製品を製作しています。製作は障がい者施設と連携をして、製品の加工や封入を行なってもらうことで、障がい者雇用も生み出しています。

NPO法人 マイプラ対策室



山梨県甲府市朝気2-1-12
☎055-288-8313

【会社紹介】

山梨県県有林から得られる、FSC認証「紙・木材・付属物等」を活用した「プラスチック代替製品」を提供したいとの思いから法人設立にいたしました。プラスチック代替製品の開発・製造を行い、SDGs目標達成のお手伝いをさせていただきます。



FSC認証紙使用 国産紙ストロー「フォレストロー」®。障がい者施設による紙ストロー封入作業

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

種苗メーカーとして環境負荷低減へ

当社では、山梨県内はもとより北海道から九州、海外と9拠点の苗生産/開発農場を有しますが、減農薬・脱化学肥料を目標に、安全安心な農場運営を推進しています。

特に、花卉の先進国オランダの生産業者・流通業者を対象とした環境負荷低減プログラム「MPS（花卉産業総合認証）」の認証を2008年から各事業所で順次受け、農薬・化学肥料・化石燃料の削減を全従業員で粘り強く推進しております。

テクノロジーで生産性UPと省エネ

昭和20年代から、バイオテクノロジー技術を駆使し、様々な品種改良を行っています。

地球温暖化が進む最近では、植物の耐暑性を高めることにより農業経営者の生産性を維持する品種改良や、種子で栽培出来るイチゴ「ベリーポップシリーズ」をリリースし、当社及び農業生産者の育苗栽培期間を短縮することで、重油使用量や作業量を低減する商品を展開しております。

株式会社 ミヨシグループ



山梨県北杜市小淵沢町上笹尾3181
☎0551-36-5915

【会社紹介】

「Innovate for beauty & taste」を企業スローガンに日本、海外の農業生産者に花卉、野菜の種苗を供給する総合種苗メーカーです。

SDGsに関しては、種苗業界の先駆者としての価値を最大限高める活動として位置付け、3つの重点テーマを中心に積極的な活動を展開しております。



種子で栽培出来るイチゴ「ベリーポップシリーズ」をリリース

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

リサイクルメタルで循環型社会を創造

大量生産・大量廃棄の一方通行型の「リニア・エコノミー」から「サーキュラー・エコノミー（循環型経済）」が日本でも提唱されはじめ、環境資源を循環させるリサイクルメタルについても注目が集まりはじまりました。

森銀のRE-M【リサイクルメタル】とは都市鉱山から100%リサイクルしたAg・Au・Pg・Pt・Cuの貴金属材料です。どのような都市鉱山から再生成されたリサイクルメタルであるかを証明する『RE-M 証明書』を発行して商品を保証する日本でも珍しい取り組みを行なっています。

幸せの材料となる貴金属だからこそ反政府組織の資金源になる紛争鉱物を使わない取り組みも行なっています。

【都市鉱山とは？】

使用済みの家電や電子機器、医療機器などに含まれる金属資源を鉱山に例え、再利用を促す概念が含まれる言葉です。日本は都市鉱山が大量にあるにも関わらず、再利用が進んでいないのが現状です。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 森銀



山梨県甲府市落合町681-1
☎055-241-6611

【会社紹介】

森銀は「地金売買」「分析」「精錬精製」「貴金属材料製造」「産業廃棄物処理」の5つの事業を一社で行なっているマテリアル循環企業です。

リサイクルメタルが出来るまでの流れ



主なSDGsへの取り組み

登山道や山道のパトロールと整備

日本の素晴らしい自然の保護と森林空間の有効活用を目指し、マウンテンバイクによる利用と保全がしっかりと制度化できるよう取り組みを続けています。山梨県内において、マウンテンバイクを活用し、登山道や山道のパトロールや整備、多くの方が自然や山林を体験できるよう機会創出に取り組んでいます。

マウンテンバイクを活用し地域貢献

マウンテンバイクで山道の整備と走行をさせて頂くために、マウンテンバイクを活用し、地域貢献活動を実施しています。地域行事のお手伝い、獣害対策、子供たちの登校見守り運動、防犯パトロール、たくさんの県外からの来訪者による経済効果、二拠点居住や移住定住を実現しています。

Yamanashi MTB 山守人



山梨県南アルプス市平岡2828
☎080-7842-1406

【会社紹介】

私たちは、マウンテンバイクという道具を活用し、日本の山間部を中心とした地域活性化を目指しています。そのために、マウンテンバイクの健全な普及、制度化、地域貢献活動、山林や山道の保全整備、防犯パトロール、獣害対策などにこれまで10年間取り組んで参りました。



マウンテンバイクを活用し、登山道や山道のパトロールや整備を行っています

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

地域に根ざしたチームづくり

私たち山梨クィーンビーズは、地域に根ざしたチームづくりを心がけています。単なるスポーツクラブとしての活動だけでなく、未来への良い影響を私たちのリソースで山梨県に貢献いたします。

- バスケットボールクリニックを開催し、スポーツを通じて健康や思いやりの大切さを教育します。
- アカデミーの設立や女子選手の育成を重視し、ジェンダー平等の促進に寄与します。
- 地域の健康プログラムやイベントに参加し、健康な生活習慣の普及を支援します。
- チームイベントや通じて地域の社会結束を強化し、地域住民との交流を促進します。
- イベントやホームゲームの際には、リサイクルや節約の活動を実施し、環境への負荷を軽減します。
- 地域密着型の活動を通じて思いやりリーダーシップの重要性を教え、持続可能な未来への貢献者としての成長を促します。

一般社団法人 山梨クィーンビーズバスケットボールクラブ

山梨県甲斐市宇津谷445 日本航空学園(内)
☎0551-45-9904

【会社紹介】

山梨クィーンビーズは単なるスポーツクラブにとどまらず、SDGsに基づいた取り組みも展開し、地域コミュニティに根ざし、若い世代にスポーツの楽しさや協力の大切さを伝えていきます。これからも地域とともに歩み、バスケットボールを通じて人々に(笑顔)と(希望)と(活力)を提供し続けます。



様々なイベントを通じて地域住民と交流を図っています

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

やまなし地域福祉応援プラットフォームの開設

経済や社会の変化は、わたしたちの暮らしに大きな影響を与えます。とりわけ、新型コロナウイルス感染症は、孤独・孤立という地域の生活課題に拍車を掛けました。国は、孤独・孤立対策推進室を設置し、令和6年4月1日には、孤独・孤立対策推進法が施行されます。

本会は、山梨県の補助を得て、「やまなし地域支え合いコミュニティ再生推進事業(地域支え合いプロジェクト)」を始めました。本事業は、地域の支え合い活動を促進し、コミュニティの再生・強化により、孤独・孤立を防ぎ、誰一人取り残さない、人を大切にする地域の実現をめざしています。

事業の柱の一つは「やまなし地域福祉応援プラットフォーム」です。地域の生活課題を知り、学び、それぞれができることを考え、行動する場であり、市町村社会福祉協議会や民生委員・児童委員、NPO、企業、住民など福祉分野を超えた民間の力、行政の力をつなぎます。

社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会

山梨県甲府市北新1-2-12 山梨県福祉プラザ4階
☎055-254-8610

【会社紹介】

本会は、だれもがその人らしく、安心して生活できる地域、福祉文化の創造をめざしています。人と人が支えあい、認めあうことを大切にし、関係機関・団体等との協働により、地域の生活課題に取り組んでいます。



誰もが活躍できる企業づくりのヒントを学ぶセミナー開催

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

質の高い教育をみんなに

青少年センターでは、「少年の主張」に代表される青少年育成山梨県民会議事業を行っています。少年の主張は、中学生が日頃抱えている思いや考えを発表するもので、昨年度は、全国大会で山梨県代表が最高賞の内閣総理大臣賞を受賞しました。この他、地域の学校と連携した「放課後こども教室」を行い、青少年の居場所づくりにも力を入れています。

陸の豊かさを守ろう

愛宕山こどもの国では、山梨県が推進する「自然保育活動」と連携した活動として「自然保育サポート事業」を行い、幼児向けの自然体験活動の推進や幼児教育の拠点となる施設づくりを目指しています。

八ヶ岳少年自然の家では、自然の豊かなフィールドを活かして、子ども達が自然体験活動や集団宿泊活動を行うことで、体験活動を広げる事業を毎年実施しています。

取り組んでいる
17項目の目標



公益財団法人 山梨県青少年協会

山梨県甲府市和戸町1303
☎055-237-5311

【会社紹介】

当協会は、昭和45年11月20日に設立されました。青少年の健全育成を図ることを目的として、県立施設の管理、事業運営を行っています。幼児から大人の方まで幅広く施設を利用いただきながら、経験豊富な職員が楽しく有益な様々な体験活動を提供しています。



山梨県が推進する「自然保育活動」と連携して「自然保育サポート事業」を行っています

主なSDGsへの取り組み

県産品にこだわったご当地ラーメン

創作し誕生した「やまなし源水ラーメン」には、山梨で誕生したブランド魚などから出る、頭や骨などのアラを使い「やまなし源水ラーメン」のベースとなるかえしや香味油などを使いご当地ラーメンとして提供しております。

食品ロス削減にも貢献

山梨で誕生したブランド魚などから出る、頭や骨などのアラなどから乾燥やエキス抽出などを行い原料としてアップサイクルさせ使用しております。魚から出る旨味や香りを最大限生かせるように廃棄されるはずの食材を活用することで食料の廃棄を半減させる取り組みを行っています。

山梨ご当地ラーメン協会

山梨県甲府市下石田2-10-6(富士山プロダクト内)
☎055-298-6066

【会社紹介】

山梨ご当地ラーメン協会は、今の時代に創作されるご当地ラーメンだからこそ、社会課題であるSDGsを取り入れたご当地ラーメンを生み出し定義に入れ込んだものを創作いたしました。ただ美味しさだけを追求するのではなくSDGsに貢献したご当地ラーメン作りを行っています。



山梨のブランド魚の頭や骨などのアラなどからエキスを抽出

取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

金融リテラシー向上に向けた取り組み

学校に講師を派遣しての出張授業の開催や、各種イベント等での金融教育の実施など、地域の金融リテラシー向上に向けた取り組みを行っています。また、山梨中銀金融資料館には、「金融教育コーナー」を設置しており、楽しく体験しながら、お金の知識を身につけることができます。

脱炭素への取り組み

緑豊かな美しい自然を守るため、事業活動による環境負荷の低減を推進するとともに、環境保全等に取り組むお客さまの支援を通じ、地域の環境保全の活性化や環境問題の解決に取り組んでいます。

また地域の環境保全活動の一環として、耕作放棄地を地域の農家・森林組合の皆さまのもと再生させる活動や、荒廃した森林の整備、植樹活動も実施しています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 山梨中央銀行

山梨県甲府市丸の内1-20-8
☎055-233-2111

【会社紹介】

山梨中央銀行グループは、持続可能な地域社会の実現に向けて環境、社会課題等への取り組みを加速させるため、SDGs/ESGに取り組むお客さまに対し、SDGsコンサルティングやファイナンス支援を実施しています。



学校で行われた「楽しくお金の知識を学ぶことができる」出張授業の様子

主なSDGsへの取り組み

カーボンニュートラルへの取り組み

県土の緑化推進、森林への理解促進に向けた活動として「トヨペットふれあいグリーンキャンペーン」を継続的に実施しています。緑の募金を社員数の苗木とともに県へ寄贈する取り組みは今年で48回目を迎えます。植樹式に加え、近年では体験教室「グリーンキャンプ」も実施し子供たちが森林・自然に親しむ機会を創出しています。

クリーンエネルギーへの取り組み

水素エネルギーの普及促進活動として、燃料電池車 MIRAI・クラウン FCEV や電気自動車 bZ4X、C'Pod を行政開催イベントなどで出張出店展示し、車両給電デモ・ワークショップを開催しています。再生可能エネルギー領域では本社屋において太陽光発電と電気自動車を連携させた V2H システムを全国に先駆けて導入し、発電したクリーンな電力を蓄電・活用しています。

取り組んでいる
17項目の目標



山梨トヨペット株式会社

山梨県甲府市国玉町238-1
☎055-235-0101

【会社紹介】

吉屋グループの一員である当社は、モビリティ事業活動を通して地域社会の発展と企業の価値づくりに取り組んでいます。経営理念の1つに「地域社会に無くてはならぬ存在であり続ける」を掲げ、社会貢献活動を継続しています。



「トヨペットふれあいグリーンキャンペーン」で行われた植樹式の様子

主なSDGsへの取り組み

卵殻、卵殻膜のリサイクル活動実施

日々の生産活動の上で、うずらの卵殻が大量に排出されます。この卵殻は乾燥と粉碎を経て、肥料や土壌改良として地元の農家さんに使っていただいております。また卵殻膜については、美容にも活用できる為、本来は廃棄となる卵殻、卵殻膜を再生してリサイクル活動を実施しております。

女性が活躍する職場づくり

弊社は多くの女性が活躍する職場です。そんな中、従業員同士の呼び方は「姓」ではなく「名」で呼び合います。既婚（姓が変わる確率が高い）のパートさんを変わらない「名」で呼ぶことで、職場という社会生活の中でも存在感をより高められる様に活動しています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 山和食品

山梨県甲府市西下条町1167-32
☎055-241-4105

【会社紹介】

国内の契約農場から新鮮なうずら卵を仕入れ、ボイルから加工まで一貫して生産を行っています。うずら産業の発展と、喜びある食の創造を目指す、うずら卵に特化した珍しい会社です。



安心安全の国産うずらにこだわり、うずら玉子の製造販売しています

主なSDGsへの取り組み

地球との共生

2018年から販売しているPHEVに加え、2024年から登場するEVモデルの普及率を上げ、環境への負荷軽減、気候変動対策に寄与しています。車両生産時には再生可能エネルギーを、パーツやグッズには天然素材・使用済み漁網までも含めたリサイクル原材料を使用し、資源効率向上と持続可能な消費・生産を促進します。また、2023年より弊社関連事業として太陽光エネルギーサービスを展開しています。

持続可能な地域社会づくり

2022年よりフードドライブやコロナ禍でのチャリティーなど、お客様を巻き込んだ地域貢献活動をイベントごとに実施。2018年より県内異業種とのコラボレーションイベント開催や、甲州印伝を使用したオリジナルキーケースの製作など、地域産業振興にも注力しています。また、2015年より弊社関連事業として福祉車両改造を展開し、自由で充実したモビリティサービスの実現を目指しています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 ユー・ファイブ

山梨県甲府市徳行3-15-36
☎055-236-3252

【会社紹介】

BMW MINI正規ディーラーとして、使用・廃棄・リサイクルの資源循環による地球との共生とCASE社会を捉えた経営へのシフトに努めるとともに、福祉や再生可能エネルギー関連事業に取り組み、地域社会との共生や経済振興、社会貢献活動を推進します。全ステークホルダー・社員の豊かな人生を創出する多様性のある雇用環境を創出します。



様々な社会貢献活動を行っています

主なSDGsへの取り組み

小学生向けバリアフリー授業の実施

バリアフリーグッズを工作する授業を50回以上(1000人以上)に行った実績があります。工作という楽しい作業を通してバリアフリーの大切さを伝えます。この授業は東京都教育委員会の委託を受けて、主に東京都内で実施していましたが、今後は山梨県にも実施範囲を広げていきたいと考えています。

バリアフリーと健康をテーマにした商品開発

呼吸機能が弱い高齢者でも長時間装着できるバリアフリー仕様のマスク(山梨トライアル発注制度認定商品)や、鼻フィルター機能付きの花粉症対策マスクを開発してきました。様々なアイデアを駆使したマスクを通して、健康増進の重要性を伝えています。

ライナーズ合同会社

山梨県北杜市長坂町大井ヶ森957番地109
☎070-6579-0912

【会社紹介】

小学生向けバリアフリー授業の実施や、障害者・高齢者の目線に立った商品開発を通して、バリアフリーの普及に取り組んでいます。また不織布マスクに関するアイデア商品を開発するなどの健康増進活動も行っています。



取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

山梨の地域社会とのパートナーシップ推進に取り組んでいます

《ハケ岳SDGsコミュニティ》

since2020.11~
毎月第二土曜日17:00【会場】県立図書館

《やまなしSDGsカフェ》

since2021.4~
毎月第三木曜日【会場】中央市役所

《やまなしSDGsウィーク》

since2022~

ダイバーシティ社会に向けた活動に取り組む、地域に発信しています

2018年、私たちの会社をもっと良くしたい!という気持ちを持った様々な職種的女性が集結し「みつばち娘」の活動がスタートしました。「ダイバーシティ社会に向けた社員スキルの向上」「女性目線での職場改善」をテーマにさまざまなことに取り組んでいます。

リコージャパン山梨支社

山梨県中央市流通団地東1
☎055-273-7152

【会社紹介】

～事業を通じた社会課題解決・経営基盤の強化～
マテリアリティに紐づくESG目標を設定し、財務・経営目標として設定しています。グループの方針を受け、リコージャパンでは、SDGsへの貢献とESGの取り組みを踏まえた経営指標を17の「リコージャパンのサステナビリティ目標」として設定。事業とSDGsの同軸化を掲げ、日々の業務とSDGsを一体化して推進しています。



取り組んでいる
17項目の目標



主なSDGsへの取り組み

水資源の保護・水環境の改善

洗浄成分100%植物性の液体複合石けん「NANOTOP」
植物性界面活性剤に含まれる【コロイド粒子】の持つ高い洗浄力に注目した、次世代型の液体複合石けんです。

雨水を資源として有効利用

無動力で雨水をから純水を生成するシステム「ecowin WATER」
非常時には飲用水の水源として利用するなど、雨水を水資源として有効活用します。

効率的なクリーンエネルギーの発電と消費

世界一のPVテクノロジーによる電力の作る・貯めるを実現し、健康と環境に配慮した世界初の省エネ型輻射熱システムで消費電力を削減します。

- PVテクノロジー(太陽光発電技術)から電力を「作る」
- 蓄電池で作った電力を「貯める」
- 貯めた電力を省エネ設備で効率よく「使う」

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 ワールドブレインズ

山梨県甲府市中小河原町571
☎055-241-0022

【会社紹介】

弊社の経営理念である『100年企業』。100年後も残り続ける企業でいられるためには、環境に寄り添った持続可能な事業経営が不可欠であり、全社員が一丸となってSDGsの達成に貢献していきます。身近な所から始める水資源の保護。
PVテクノロジーから作り出した電力を、「作る」「貯める」「使う」の高効率サイクルを実現。



「YAMANASHI SDGs FORUM2023」に参加した際の様子

主なSDGsへの取り組み

働き方でポイント取得!

2016年、社員の働き方や地域貢献の取り組みをポイントに替える制度を導入。たまったポイントは景品に交換可能で、国内外の基金にも寄付できる仕組みです。同僚や業務のお手伝いをしてくれた方などへ、感謝のメッセージを添えてポイントを贈り合うこともでき、社内のコミュニケーションが活性化され、より一体感がある組織づくりができています。

各自がSDGsに影響を与える活動を実践し、地球環境に配慮しています。

環境目標をステップアップ!

地域住民の皆さまに感謝の意を込めて、月に2度、各拠点の周辺地域の清掃活動を行い、フードドライブやエコキャップ運動を続け、継続的な地域貢献を実施しています。

また、社有車(ハイブリッド車)を電気自動車に切り替えていき、充電スタンドを設置し、環境負荷の低減に努めています。

取り組んでいる
17項目の目標



株式会社 YSK e-com

山梨県甲府市湯田1-13-2
☎055-236-1111

【会社紹介】

社員一人一人がSDGsを意識して、地球環境・社会活動に対して良い商品やサービスを提供しております。①コンプライアンス②働きやすい環境づくり③人権と多様性の尊重④環境への取り組み⑤社会福祉活動の5本柱で取り組みを強化。働きがいや働きやすさを向上させ、生産性・効率性の向上、持続可能な社会の実現に貢献します。





YAMANASHI
SDGS
FORUM

見て 感じて 学ぶ
始めよう、やまなしから



YAMANASHI

